

◇講演の概略

徳島県 V S 島根県 → 人権マジック！？ → 人権書道！
→ 友輝の元はつながる仲間 → 人権学習が繋がってくれた合わせ

○人権マジック！？ 巧みな話術とマジックで一躍スターに！？ そのマジックを披露して下さった森さんからは、「まずは自分を好きになること。そうすれば人を愛することができる」とのメッセージ。

○人権書道—自分自身を漢字—文字で表すと？ 家族を漢字—文字で表すと？ では人権学習は？ 参加者の多様な意見の発表の後、阿部さんからのメッセージ。「差別する人ではなく、『差別』が悪いのだ。」

○中倉さんから、友人の結婚差別がおこったとき、多くの仲間が一人も欠けることなく集まってきた。そんな仲間を支えられて、今の幸せがある。妻の同僚の差別発言があったとき、妻はどのようにしてその同僚に語りかけたのか？ 差別との闘い方、差別から逃げる方法、守る方法を学ぶことが大切。



2016年度二条・美濃地区地域交流研修会をおこないました

三代目交流事業は公益財団法人 JKAの「地域ふれあい交流活動補助事業」の支援を受けて実施しています。



講師：徳島県人権エンタメ集団「友輝」

中倉茂樹さん・森裕生さん・阿部千明さん

演題：「人権文化を考える—あるでないで（あるじゃないか）人権」

会場：二条公民館（8月10日 19：00～開催）

◇参加者の感想より

◇毎回、人権研修に参加させていただいています。今回も内容がとてもおもしろく、楽しく勉強させてもらいました。差別する人が悪いんじゃない、「差別」が悪いんだということも、なるほどなと考えさせられました。トークもマジックも書道もとても新鮮でよかったです。

◇いろんな思い、いろんな考え、人と人のつながり、沢山のことを考えさせられる研修会でした。ほっこり、優しい気持ちにさせられ、あたたかい雰囲気の中での研修で楽しくお話を聞くことができました。

◇人権書道、初めての体験でした。自分のことを考え、振り返るよい機会になりました。他の方が選ばれた感じの意味も考えさせられました。人によって思いや受け取り方は違うと思います。差別を感じず今まで生きてきました。感じていないのか、感じようとしなかったのか、反省しました。二条の方の熱い思いを感じました。きちんとしゃべれる方が多いのに感動です！！

◇中倉さん～すてきな仲間、輪を広げていかれている人ですね。ほんと、勇気を持ってこれからの生活、人生を送っていただける気がしました。ありがとうございました。そして島根県の良さも実感できました。島根、家族、自分が大好きだと思いました！



多くの方のみなさまの参加、ありがとうございました。来年も多くの皆様のご参加をお待ちしています。

発行日 2016年8月20日 合同研修会事務局発行（西南中学校）